



# 県病医療ニュース

〒870-8511 大分市大字豊饒476番地 TEL097-546-7111(代表)2322(内線:県病ニュース係)  
※当ニュースへのご意見・ご感想は県病ホームページまたは、1階中央待合ホール備付けのアンケート用紙をご利用ください。

## 眼科

## たかが白内障、されど白内障

### 白内障とは？



白内障は、眼の中でレンズの働きをしている透明な水晶体が濁った状態です。

大半は加齢に伴うものですが、そのほかに先天性や外傷性のもの、ステロイド剤(副腎皮質ホルモン)の長期投与や糖尿病・アトピー性皮膚炎など全身疾患に伴うものなど原因は様々です。

症状としては、初期のかすみ目や、羞明感(強い光を受けた際に、不快感や眼の痛みなどを生じること)から、白内障の進行に伴う矯正視力の低下があります。

### 治療法は？



治療法としては、手術療法が主体です。白内障手術の手技自体は、確立された手術です。

皆様も <白内障手術は短時間で、そして必ずうまくいく手術>として認識されていると思います。

しかしながら、  
「たかが白内障、されど白内障」なのです。



眼科

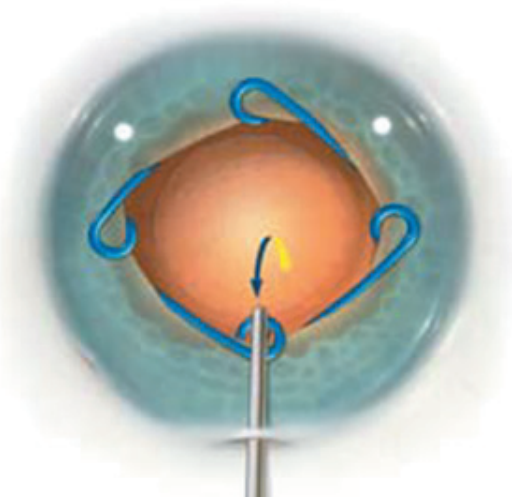
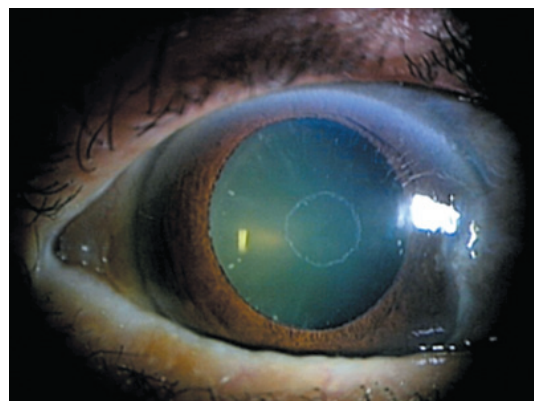
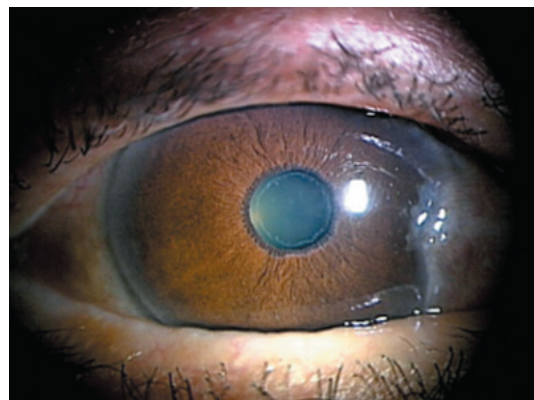
## たかが白内障、されど白内障

右の2つの写真のように、<sup>らくせつ</sup>落屑物質（目のなかで生じたフケやチリのような老廃物の一種）が水晶体表面に付着している場合や<sup>さんどう</sup>散瞳（瞳孔が広がった状態、黒目が大きくなった状態）不良な場合、水晶体を眼内で支持している<sup>しょうたい ぜいじゃく</sup>チン小帯が脆弱な場合には、一期的に眼内レンズを挿入できないことがあり、後日改めて眼内レンズを挿入したり<sup>ほうちゃく</sup>縫着固定したりします。

また、どうしても眼内レンズが眼内に挿入できない場合にはコンタクトレンズ（1か月連続装用）で矯正を行います。

このような場合、注意して手術を行うことは当然ですが、より安全に手術を行えるよう、<sup>さんどう</sup>散瞳不良例にはマリュージンリングを使用したり、<sup>しょうたい ぜいじゃく</sup>チン小帯が脆弱である症例にはカプセルテンションリングを使用したりすることで眼内レンズ挿入不可能症例をできるだけ少なくするよう心掛けています。

患者さんのより良い視機能獲得のため、「**たかが白内障、されど白内障**」。細心の注意と最新のアイテムを用いて、手術に臨んでいます。（眼科 副部長 山田 喜三郎）



マリュージンリング



縫着ホック有タイプ(CTR130A2)

縫着ホック無タイプ(CTR130A0)

カプセルテンションリング